

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和01年12月20日

計画の名称	2 市民が効果を実感できる安全で快適なみちづくり（Ⅱ期）（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）									重点配分対象の該当			
交付対象	京都市												
計画の目標	道路改良等による交通安全・防災対策を行うことで、道路の安全性及び快適性の向上を図り、安心・安全なみちづくりを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,367	A	2,367	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(H33末)	(H35末)
1	〈道路拡幅・バイパス整備〉緊急輸送道路・避難路等における安全な通行空間整備率の向上			
	緊急輸送道路・避難路等における安全な通行空間整備率 （通行空間整備率）＝（整備済延長）÷（事業延長）	45%	54%	57%
2	〈自転車走行環境整備〉自転車走行空間の整備による京都市内の自転車関係事故件数の減少			
	京都府警データの京都市内における自転車が関係する事故件数により算出（※H31補正より他の整備計画から移行。当初現況値H30末）	954件	910件	880件
3	〈自転車走行環境整備〉歩行者と自転車の共存に関する満足度			
	京都市が実施している市民生活実感調査結果により算出（※H31補正より他の整備計画から移行。当初現況値H30末） （自転車と歩行者の共存ができていないと感じている人の割合）＝（どちらかというと思わない人の割合）＋（そう思わない人の割合）	34%	32%	31%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中核都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
・京都市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A1-1,A1-4,A1-5・流域水循環計画（京都市水共生プラン）に基づき実施される要素事業：A1-3												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府 県道	交安	（主）京都広河原美山線 ・鞍馬北工区Ⅱ	現道拡幅 L=1.8km	京都市	■	■	■	■	■	582		—
	A01-002	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	交安	（国）162号・栗尾パイパ スⅠ工区	バイパス L=3.2km	京都市	■					6		—
	A01-003	街路	一般	京都市	直接	京都市	S街路	改築	大和大路本町通	街路整備 L=0.1km	京都市	■					164		—
	A01-004	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府 県道	交安	（主）京都京北線（弁ヶ 淵）	視距改良・現道拡幅 L=0.3k m	京都市	■	■				389		—
	A01-005	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	改築	（国）162号・川東工区	バイパス整備 L=2.15km	京都市	■	■	■	■	■	1,166	1.2	—
A01-006	道路	一般	京都市	直接	京都市	市町村 道	交安	天神道他	自転車走行環境整備 20km	京都市	■	■				60		—	
										小計						2,367			

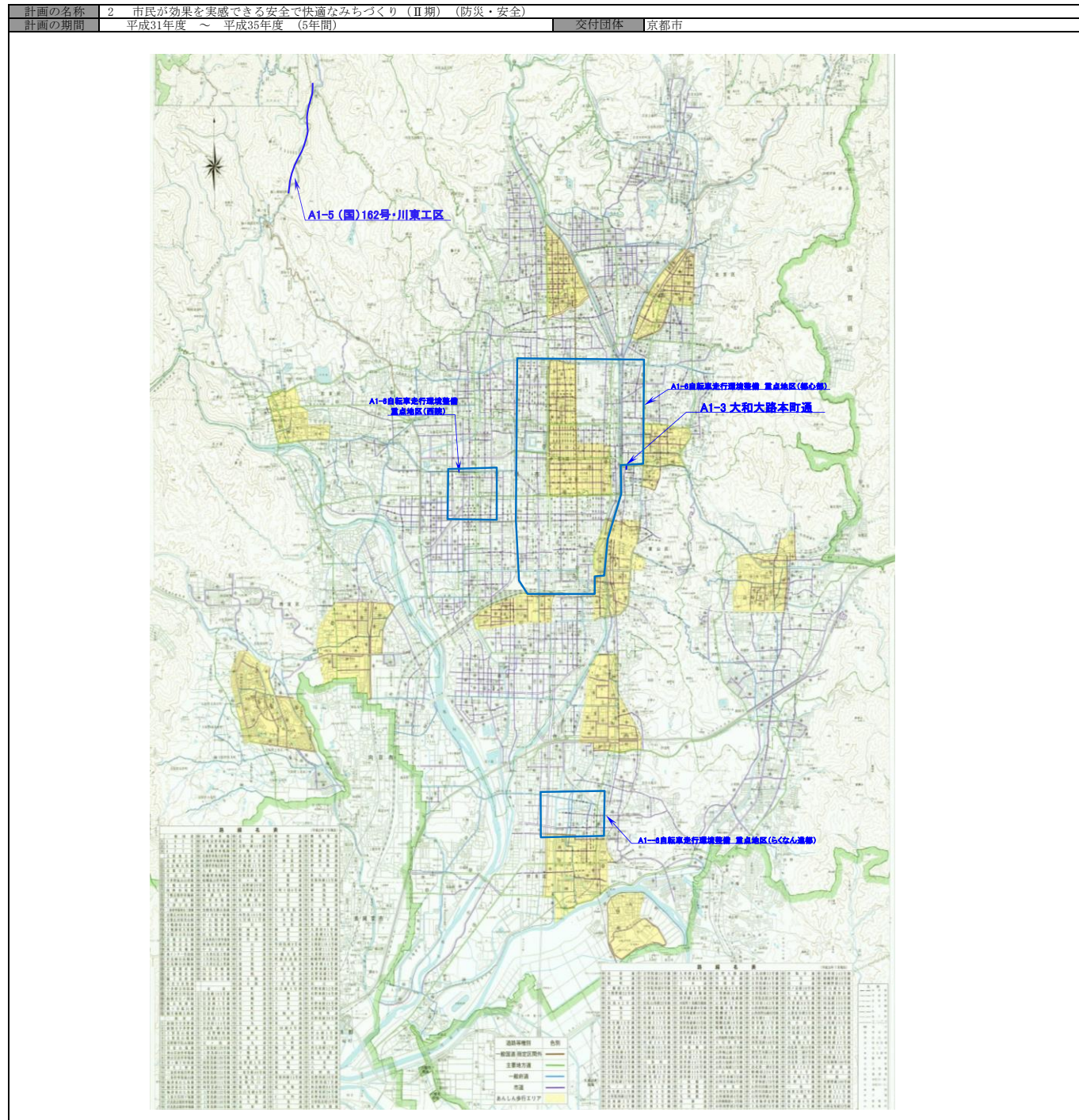
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						2,367		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

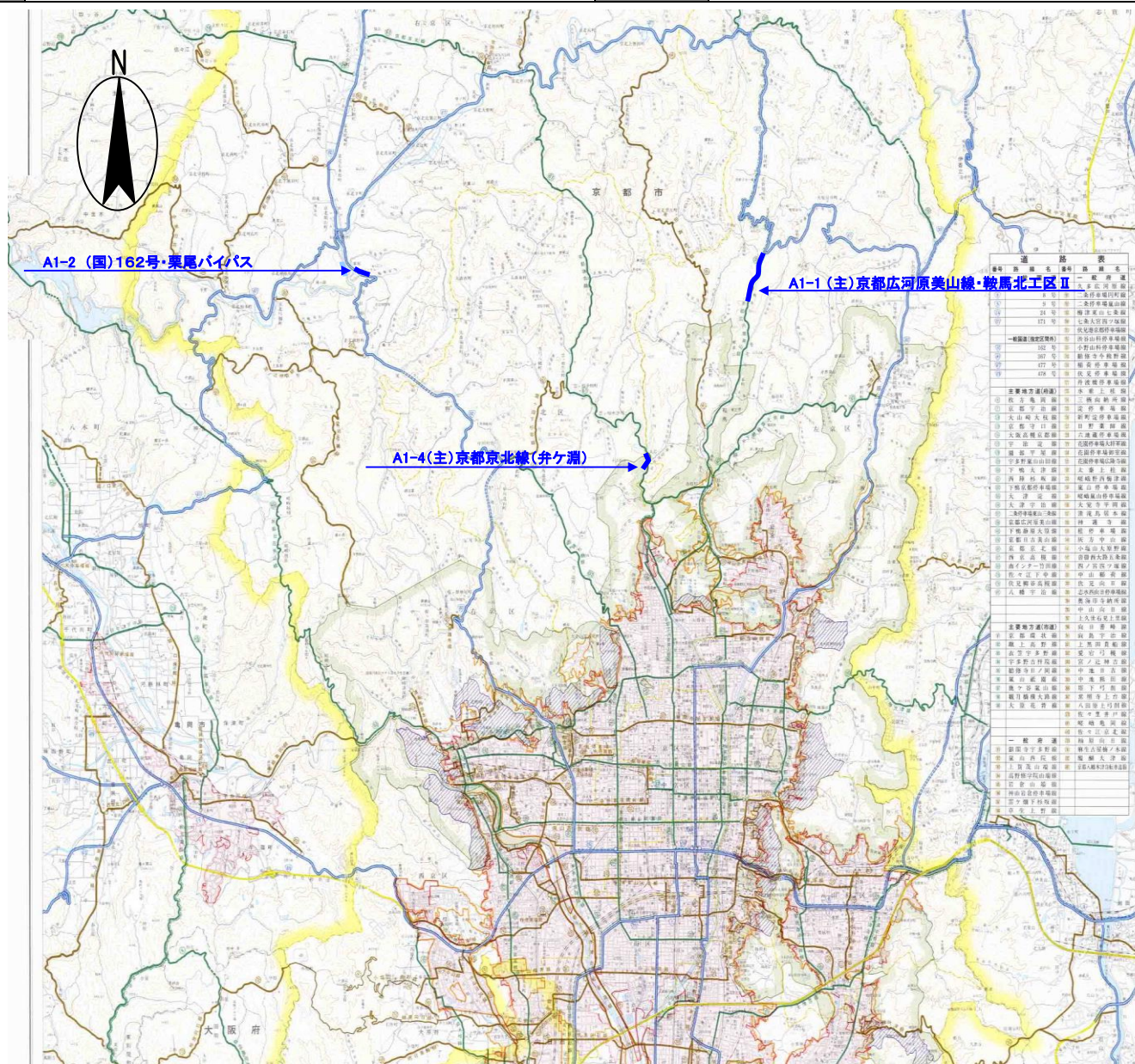
	H31	R02	R03	R04	R05
配分額 (a)	65	192	0	0	0
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	65	192	0	0	0
前年度からの繰越額 (d)	0	40	109	0	0
支払済額 (e)	25	123	109	0	0
翌年度繰越額 (f)	40	109	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	19	39	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	29.23	16.81	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関協議等に日数を要したため	関係機関協議等に日数を要したため			

参考図面（防災・安全交付金）



参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	2 市民が効果を実感できる安全で快適なまちづくり（Ⅱ期）（防災・安全）		
計画の期間	平成31年度 ～ 平成35年度（5年間）	交付団体	京都市



事前評価チェックシート

計画の名称： 2 市民が効果を実感できる安全で快適なみちづくり（Ⅱ期）（防災・安全）

[illegible]